



よう、満身の熱血を注いでご講義を申上げ、ご研究の一助に供したいのであります。

どうか萬人皆速記者になっていただきたいのです。萬人皆速記文字の活用者になっていただきたいのです。しからずんば光明かくかくたる新日本の建設は切望に終り、愛する国家は永遠に文字国難より救われないのであります。

ああ、愛する国家を文字国難より救え！

これこそ敬愛する皆さんと共に一大標語として肝に銘じ、一大警鐘を亂打しつつ、奮起貫徹しなければならぬ重大責務であると思うのであります。

テキストは、なにぶん初めての速記講座であるため何部刷ったらよいかわからないので、まあ普通の講座並みに五千部印刷してみようということで、五千部印刷されたのです。ところが私が講演したらすぐその日に五千部売り切れてしまい、毎日々々二千部ずつ刷っていつて追いつかなかったのです。杵屋佐吉という長唄の名人が琵琶と組んでやった講座が、一万いくらか出たのが最高だったようですが、私の毎日二千部ずつ刷って追いつかなかったとのことでした。これまで大阪中央放送局からの放送は、大阪中心だったのですが、私の場合は全国からはもちろんのこと、遠く香港からまでもテキストの請求が来たとのことでした。記録破りの放送だったのです。毎日聴取者から投書が放送局に来るのです。いろいろ感銘深